



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 35-16, DAIKAN-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, 461-0002 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2010 / 2011)

国 際 会 長 「心新たに立ち上がろう」
 ア ジ ア 会 長 「心新たに立ち上がろう」
 西 日 本 区 理 事 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」
 中 部 部 長 「ワイズはフェイス to フェイス」(コミュニケーションは顔を見て声かけて)
 名 古 屋 会 長 「誇りと愛と希望をもって」

2010 ~ 2011 2 月 号 (No768)

2月例会プログラム

と き：2011年2月8日(火) 6:30p.m. ~ 8:30p.m.

と ころ：名古屋 YMCA

センテナリアンの秘訣

川 口 恵

司 会 寺田 仁計 君
 開会宣言 会 長 相馬 静香さん

ワイズソング

聖書朗読・祈禱

(TOF 例会につき食事なし)

プログラム

「オークション」

担当 寺田仁計君、平野実郎君、千賀 将君

諸報告

ハッピーバースデー

ドライバースピーチ

讃美歌 355

閉会宣言

小谷 治郎君

平野 実郎 君

会 長 相馬 静香さん

以前、ある雑誌にセンテナリアン(100歳以上の人)の秘訣という記事があった。コーカサス地方の100歳以上の人に長寿の秘訣をきいたところ、

- ① 朝から晩までよく働くこと
- ② 友人、知人を家に招いたり、招かれたりして食事をすること
- ③ 親戚、友人の結婚式に出席して、大いに飲み大いに踊ること
- ④ センテナリアンたちでつくる合唱団で歌うこと
- ⑤ ウサギやシカなどの狩猟のため、野山を駆け巡ること

とのこと。
 ウサギやシカを追って、野山を駆け巡ることは難しいものの、ワイズにも好奇心を持ち、新しいことにもチャレンジし、楽しいことをするように心掛けておられる人生の先輩方が大ぜいいらっしゃる。私にとって、すてきな諸先輩の生き方を学ぶのもワイズの楽しみの一つである。

先輩方、これからもセンテナリアンを目指して元気で輝いていてください。

第 2 例 会

と き：2011年2月15日(火)7:00p.m. ~ 8:30p.m.

と ころ：名古屋 YMCA

プログラム：3月例会について、他

お願いとご注意

- ◎ 今月は TOF 例会です。食事はありません。
- ◎ オークション出品の品をお持ちください。
- ◎ 切手シート当選の年賀はがきをお持ちください。(3P参照)

会 長 相馬静香 書 記 加藤明宏
 副 会 長 渡辺真悟 長井 潤 成瀬晃三
 プリテン 久保田 平野 伊左治 会 計 川口 恵 塩田 保

1月クラブ出席		B	F	1 月 個 人 出 席		第 一 例 会 (1/11)	
在 籍	28名	切手	195pt	青 木	木 本	寺 田	○
第 1 例 会	18名	1 月	現金 0pt	飯 田	久保田	長 井	◎
メネット	4名			伊左治	○	黒 川	成 瀬
第 2 例 会	7名	小計	195pt	岩 田	○	五 島	◎
メネット	0名			尾 関	○	小 谷	○
ゲスト・ピツター	6名	累計 (7~1月)	切手 640pt	小 尾	○	塩 田	○
メーキャップ	0名			加藤明	○	鈴 木	功
出 席 率	70.3%	現金	7200pt	加藤晃	○	千 賀	◎
メネット会	8名	累計	7840pt	川 口	○	相 馬	◎
				川 本	○	谷 川	◎
第 一 例 会 (1/11) メネット 尾関 加藤(朱) 長井 西村 ゲスト 早崎、中澤、伊藤(ま)、伊藤(百)、林 メネット会 (1/15) 女正月 尾関、加藤(朱)、加藤(邦)、五島、飯田、 西村、長井、木本 チャリティーラン (11/6) 相馬(追加) 西日本区次期役員研修会 (1/9 ~ 1/10) 成瀬、渡辺、平野 ◎第1 ○第2 ◎第1・第2 Mメーキャップ							

■■■ 第1例会レポート ■■■

と き 2011年1月12日(火)

ところ 名古屋YMCA

1月の例会はゲストスピーカーに「音楽は心の妙薬」として東海地区の音楽教育に多大な貢献をされ多くの音楽家を育てられ、そしていくつかの合唱団指揮者として活動されてきた水谷昌平氏の話しを聞くことができました。桑名出身でピアノを習い中学生時代には名古屋までレッスンを受けに来ていたそうです。その頃桑名でピアノを持っていた家庭は少なかったとのことでした。氏は桑名から東京芸大に入学されたが後年日本の音楽界を担い業績を残されたような錚々たる学生たちに囲まれ、そのギャップの大きさに戸惑い、苦心されたと、そしてその上で自分の進むべき道を切り開いて名古屋の地に戻ったと、始めは高校に赴任されその時代の先端の音楽教育を進められたようです。水谷氏は「出会い」とを何度

も語っておられました。誰でも人と人の「出会い」は影響を与えたり与えられたりそれぞれの人生に大きな影響を与えます。音楽は私達の生活の中で常に心の糧であり心の支えにもなり、空気と同じで意識せずとも自然に取り込んでいます。音楽を生涯の糧とし活躍されていらした水谷氏は「出会い」を大事にしながら多くの人を育成され、より多くの学生に影響を与えられたようです。

合唱を50年共に培ってこられた本日、ピジターで出席していただいた塩田メンの仲間でもいらっしゃる林氏、そして学生時代、指揮者として活躍された早崎氏、いずれも音楽を通しての深い繋がりのお二人です。私達も今日、水谷氏との「出会い」によりそれぞれ学ぶ事ができました。

本日の例会には名古屋中央教会からオルガニストの伊藤様親子、音楽カウンセラーの中澤様がピジターで出席していただきました。

(小尾雅彦)

■■■ 第2例会レポート ■■■

と き 2011年1月18日(火)19:00~20:30

ところ 名古屋YMCA

- 1月第一例会 ゲストスピーカー 水谷昌平氏 ピジター 早崎貴文様 中澤英子様 伊藤まり子様 伊藤百合子様 プラスワン例会とする。
- 2月第1例会 タイムオブファスト オークション献品をご用意頂く 目標 6万円
- DBC名古屋・紀の川クラブ+熱海グロリークラブ泊懇親会
2月10・11日 ホテル小野浦 10日 19時から宴会
電話 0569-87-0368
同乗車両振り分け 長井君担当 大阪から森本栄三御夫妻も参加予定
- 「メネット会(名古屋)発足50周年記念の会」4月第1例会で行う。プリテンに特集記事掲載。

5. 第24回アジア大会」2011年8月5日~7日 台湾 宜蘭市(台北より車1時間)で開催。
詳細は西日本区ホームページをご覧ください。

6. 第14回西日本区大会」2011年6月11日~12日 於 京都 ご案内配布中。

7. 1月第1例会ニコボックス 19100円「ロールバック マラリヤ」の献金として西日本区に送付
12月クリスマス例会収支結果 △15,405円 例会食費より支出。

8. 中部部会は2011年8月28日(日)於 ニュー名鉄グランドホテル ホストは東海クラブ。

9. チャリティーランの感謝状が野村秋博理事長及び大会委員長チャックウイルソン名で届いた。

10. 次期 Yサ・ユース主査として深谷聡君が奉仕される。

11. スリランカの coron club との IBC については今後検討する。

12. 3月の第1例会は 音楽療法士小澤英子様をお願いする。

(成瀬)

メネット

メ	ン			メ	ネ	ット
2月	4日	川口	恵さん	2月	26日	五島 美代さん
	7日	川本	龍資君			
	12日	水谷	治君			
	18日	相馬	静香さん			

IBF

現金		
五島	八郎君	340pt
塩田	保君	2000pt
長井	潤君	1000pt
西村	清君	1500pt
平野	実郎君	1600pt
水谷	治君	1360pt

Happy Wedding Anniversary

2月22日 五島八郎・美代夫妻

国際大会裏話（4）

渡 辺 真 悟

全くの偶然ですが、夜のディナーで2晩とも海外の偉い方と同席させていただきました。2日目の晩の一回目のディナーではオランダの国際議員と同テーブル。ふしつけにも「オランダは会員が多いのに何でイギリスやフランスは少ないの？」なんて聞いてしまいました。3日目のデ

ィナーでは元国際会長と一緒に！ 85歳のスイスの方で20年前の京都国際大会のマーシャル帽子に世界各地のワイスバッチを何十個と着けていらっしゃいました。何分にもお歳なので大皿の料理をサーブしてあげたりして喜んでいただけましたが、私の会話能力と会場がうるさいのと多分耳が少し遠くていらっしゃるのコミュニケーションを取るのに苦労しました。でも国際大会に出た甲斐があったというものです。

今月の聖句

「そこで、アナニアは出かけて行ってユダの家に入り、サウロの上に手を置いて言った。「兄弟サウル、あなたがここへ来る途中に現れてくださった主イエスは、あなたが元どおり目が見えるようになり、また、聖霊で満たされるようにと、わたしをお遣わしになったのです。すると、たちまち目からうろこのようなものが落ち、サウルは元どおり見えるようになった。」

使徒言行録9：17～18

西 村 清

最近、新聞など雑誌にも、「目からうろこ」という言葉が使われるようになった。「目からうろこが落ちる」ということです。インターネットで見ると、この言葉は聖書がその起源であると記されている。まさに今月の聖句のことばから生まれた。

最初、サウルはユダヤの律法主義に立って、律法を冒涇す

る者としてクリスチャンたちをつかまえては牢屋にいれ、また殺害していった。エルサレムのみでなく、かなり北にあるダマスコまで出向いてクリスチャンたちを捕らえようとしていた時、突然光にうたれて地に倒れ、何も見えなくなった。その時、「なぜわたしを迫害するのか」という声を聞いた。サウルは、「主よ、あなたはどなたですか」と言うと、「わたしは、あなたが迫害しているイエスである。起きて町にはいりなさい」と聞いた。その後のことは今月の聖句のことばにつながるのです。

サウルは名前もパウロにかわり、この出来事をきっかけにして、クリスチャンを迫害する者から、キリスト教を宣教する伝道師にかえられたのです。まさに今まで見えていなかった信仰の世界、霊の世界が見えるようになり、180度変えられ、小さなユダヤ地方で生まれたキリスト教が、全世界に広がり、現在の最大の宗教になったのは、このパウロの「目からうろこ」の体験があったからです。

『ワイスメンの賢い話』(No178)

『種を撒く人』

「花を多く咲かせたり、実を多く成らせようとするなら、種が重要だよ。」
「そうだね。種も重要だけど、その種を撒く土地がもっと重要なんだよ。土地が良ければ多くの実が成るけど、土地が悪ければ、種の芽が出て、実が成る前に枯れてしまうんだよ。」
「イエスさまは“種を撒く人のたとえ”を語られたんだよ。“種を撒く人”はイエスさまご自身のことをたとえておられるんだよ。そして“種”はイエスさまが語られる神さまの言葉を意味しているんだよ。だからイエスさまの語られる種はすべて良い種だね。だけど、その種は、撒かれた土

地によって多くの実が成る場合もあるけど、ほとんど実がならないで、芽が出てもすぐ枯れてしまう場合もあるんだよ。」
「そうすると、土地は何をたとえているのだろう。」
「それは、私たちのことをたとえているんだよ。イエスさまから神さまの言葉である種を撒かれても、受け入れようとしなければ、悪い土地のように、種の芽が出てもすぐ枯れてしまうんだよ。だけど、神さまの言葉である種を受け入れてその意味を深く考えて実行するならば、良い土地に撒かれた種のように多くの実を成らせることができるんだよ。」
「そうか。私たちも良い土地になって、イエスさまによって撒かれた種である神さまの言葉を基本にして、多くの実である実績を上げなければならないのだね。」
マタイによる福音書13章1-9節

(寺田仁計)



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

2月メネット例会ごあんない

2月8日(火) 例会(オークション)
10日~11日(木~金) DBC交流会(知多)
12日(土) 愛実の会奉仕
加藤(朱)、加藤(邦)、木本
19日(土) メネット例会
YMCAにて、10:00~14:00

メネット例会レポート

女正月2011

とき 2011年1月15日(土)

ところ 梨杏茶楼

郊外にある閑静な住宅街?と思う位おしゃれなお店の並ぶナゴヤセントラルガーデン。中には1年前でも予約の取れない有名なレストランもあるとか。そんなお店の一つ梨杏茶楼で今年も女正月を迎えました。飲茶づくしのコースランチ。目にも楽しく色とりどりのきれいで美味しいお料理が、次々と運ばれてきます。「時間をかけて、ゆっくり味わって…」と決心したものの、楽しくおしゃべりしながら、ぱくぱく、むしゃむしゃ。気がつくと最後のデザートまでペロリとたいらげていました。幸せなときって、あっという間に過ぎてしまいますね。

食事の後は、同じくセントラルガーデンの中にある加藤朱美メネットのお宅におじゃましました。新しく素敵なマンションで、日当たりの良いリビング。暖かな床暖房の上で寝っ転がりたい衝動を抑えながら、ここでは真剣に?愛実の当番を決め、メネット50周年記念行事に向けて必要な作業の確認・準備の大まかな日程等を話し合った後、それぞれに持ち寄ったおやつを別腹に収めておいとまとなりました。

レストランのお世話から、ご自宅の開放まで引き受けて下さいました朱美メネットに感謝!

伊左治メネットが心臓病治療の為入院・手術を受けられると言うことで突如欠席。クミ子さんのいないメネット会は静か過ぎます。早くお元気になって楽しいお話を聞かせて下さいませよう。ご快復をお祈りしています。

(長井 衣世)

1月例会議事録

- 50周年記念会の計画委員長を尾関静枝さんに引き受けていただいた。
- 加えて、飯田、長井、加藤(朱)の4人をプログラム検討メンバーとする。
- 会計、連絡等、伊左治、西村。
- 会場選びは、メネットの例会で、大体の出席人数を予想した上で決める。他

(報告 西村)

感謝とお願い

メネット会のみなさま毎月、おいしい昼食をありがとうございます。

休むことなく何年も誠実にお出かけ頂き感謝で一杯です。

2010年12月はじめメネット会主催、ワイズメンズクラブ賛助のクリスマス会が木場町の愛実の会で開催されました。今年は4月に新装になった木場町の法人本部でデイケア全体が揃って(愛実友だちの家・紙風船・大地の家)クリスマスに参加できました。昨年まで分散して行っていたことを思うと感謝なことでした。

ホールにクリスマスの飾りが置かれ、讃美歌の間にキャンドル・サービス。昔の少女の皆様が静々と火を灯し、キャンドル・サービスが連行しました。メンバーもアシスタントも神妙に参加。かつては愛実の会でもクリスマスは礼拝から始めましたが、NPOになってからはそういう時間も取らなくなっていますので私は本当に嬉しかったです。

というのはキリスト教を強制したい訳ではなく、静かに一年を振り返り、人間の思いを超えた方(神)に祈ることは誰にも必要だと思うからです。

その後、往年のポップスグループのクリスマスソングと「トイレの神様」ちょっとシンミリ。加藤給主事の昔リーダーとして行なったという手足を使うゲーム(笑ったね~)。

大笑いのうちに楽しい時間は過ぎました。その後はおいしい煮込みハンバーガーサラダ・デザート。お代わりしました。満足満足の日でした。心から感謝致します。

今年もよろしくお願い致します。

愛実の会理事長 島 しづ子